

# FUJITSU Software

シンプルIA ピーエフ イクスパック

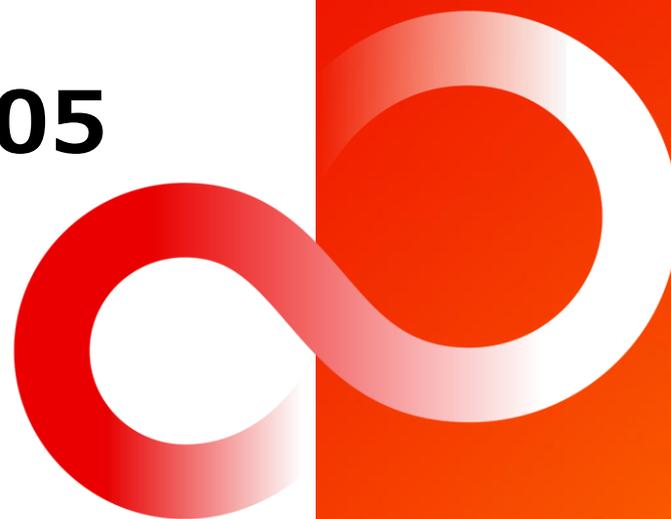
## SIMPLIA PF-EXSPEC V05

### ご紹介

(プログラム設計書自動出カツール)

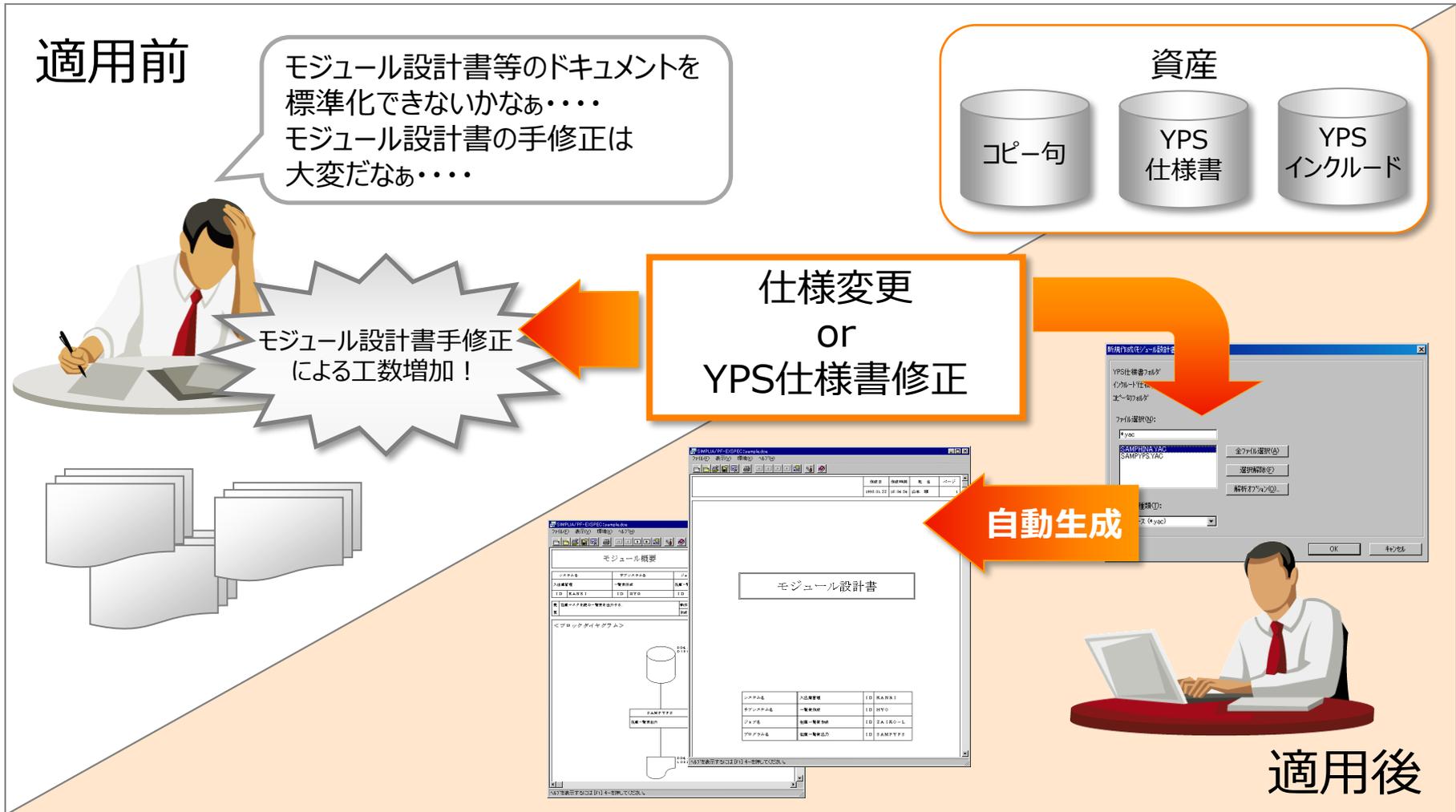
第5.5版

富士通株式会社



- 適用効果 .....3
- 導入効果 .....4
- SIMPLIA/PF-EXSPECご紹介 .....5
- 出力ドキュメント一覧 .....6
- 出力ドキュメント .....6
  - ① 表紙 .....7
  - ② 変更履歴一覧 .....8
  - ③ モジュール概要 .....9
  - ④ モジュール概要補助シート1/2 .....10
  - ⑤ モジュール概要補助シート2/2 .....11
  - ⑥ セクション構造図 .....12
  - ⑦ 呼出条件一覧 .....13
  - ⑧ セクション機能概要 .....14
  - ⑨ YPS仕様書（通常 or セクション単位） .....15
- 適用例 ～開発中/保守時運用～ .....16
- 製品・動作環境一覧 .....17

- SIMPLIA PF-EXSPECを適用することにより、工数の増加に繋がる設計書の修正作業の自動化が可能

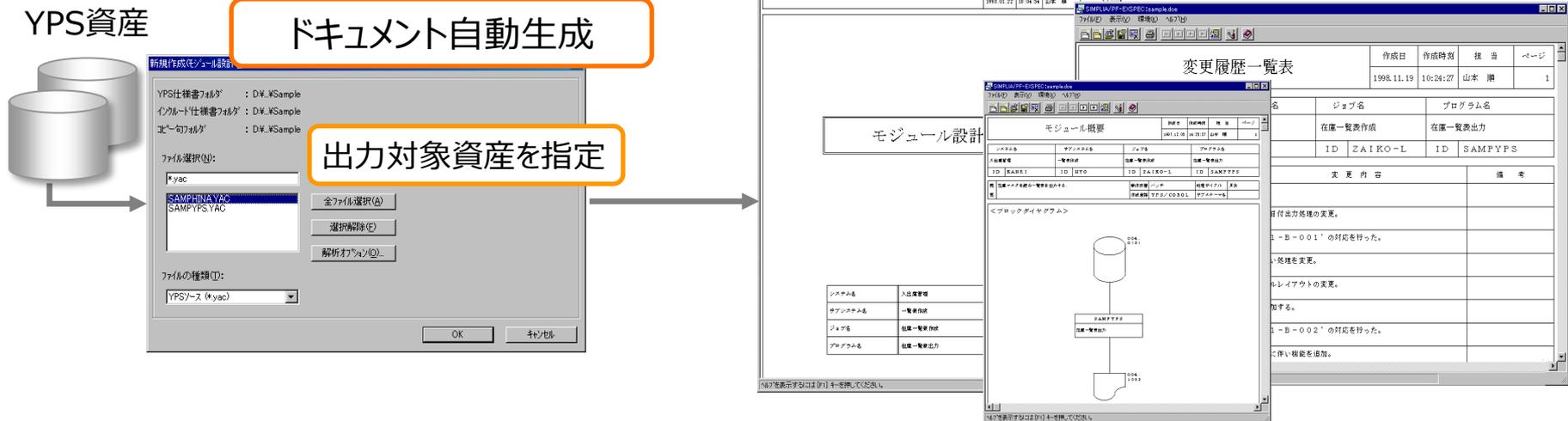


- SIMPLIA PF-EXSPECを導入することにより以下の効果を得ることが可能です。
  1. YPS仕様書から直接ドキュメントを出力するため、資産と同期の取れたドキュメントを出力することが可能
  2. 作成途中のYPS仕様書からでも、ドキュメント出力が可能のため、ソースレビュー等の資料として活用することが可能
  3. 変更履歴一覧を用いることにより、YPS仕様書の変更履歴を容易に把握することが可能
  4. YPS仕様書に記述されている各種文言（システム名/プログラム名）を抽出し、ドキュメントに反映するため、お客様固有のキーワードを指定し、出力することが可能
  5. YPS/WorkbenchやPowerGEM Plusと連携することにより、開発および保守支援環境からドキュメントの出力が可能

- 資産と同期の取れたドキュメントは開発保守時における有用な情報の入手元になります。有用な情報は間違いのない開発保守のパートナーとなります。

「SIMPLIA PF-EXSPEC」は、YPS資産に関する有用なドキュメントを生成することにより開発保守を支援します。

- OPEN環境 (Windows)



## エンハンスについて

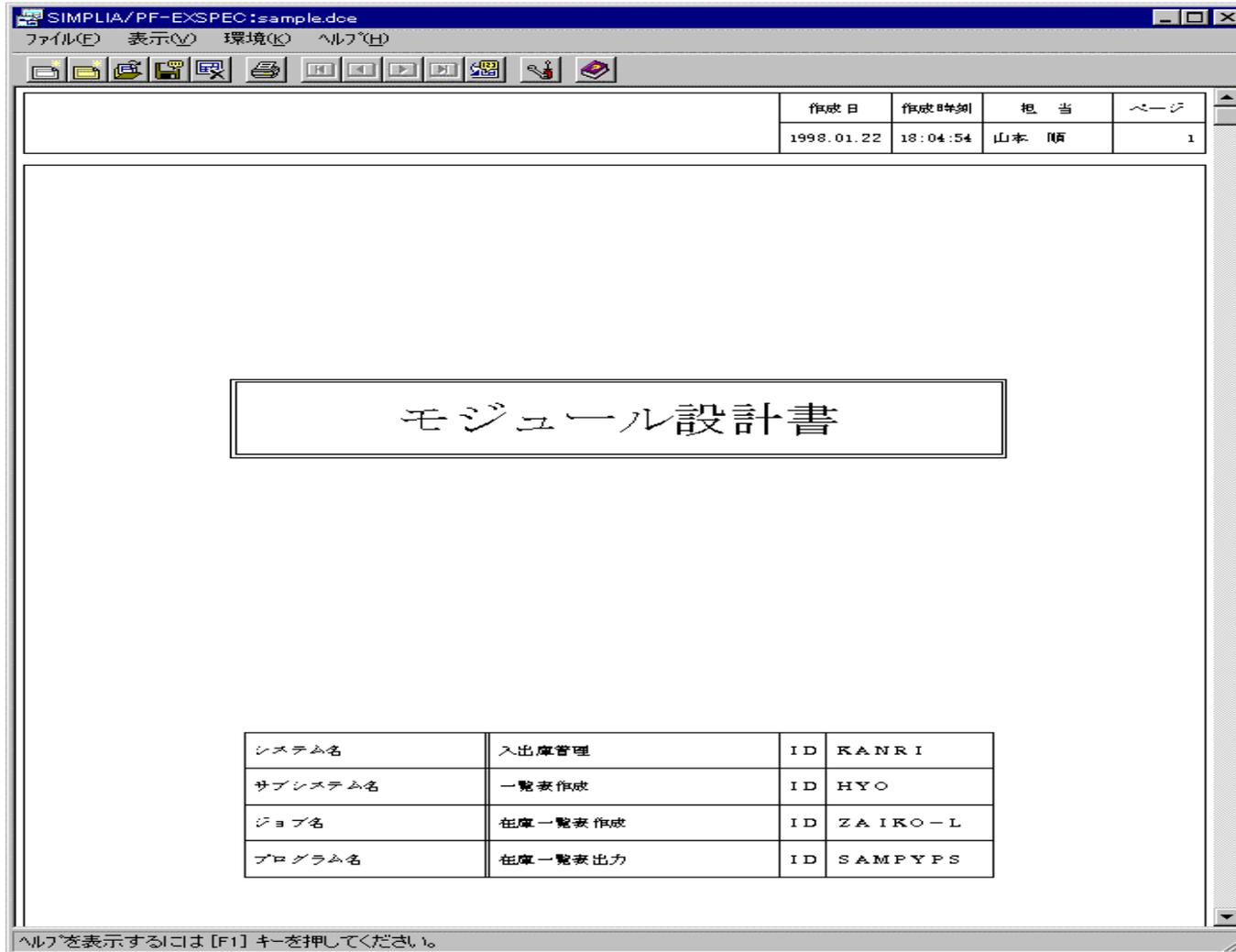
Windows Server® 2008, Windows Server® 2008 R2, Windows® 7, Windows® 8, Windows Server® 2012 上での動作をサポートしました。

- SIMPLIA PF-EXSPECでは、以下のドキュメントの出力が可能です。

## SIMPLIA PF-EXSPEC出カドキュメント

No	ドキュメント名称	内容
①	表紙	YPS仕様書中のコメント情報よりモジュール設計書の表紙を出力
②	変更履歴一覧表	YPS仕様書内にコメントとして記述している変更履歴情報を抽出し、版数変更日付、変更者、変更内容を一覧形式で出力
③	モジュール概要	YPS仕様書から環境部で定義されている外部媒体の関係をブロックダイアグラムによりビジュアル化し、出力
④	モジュール概要補助シート1	YPS仕様書のデータ部、手続き部で定義されているファイル情報、画面帳票情報を出力 ※モジュール概要と同時に出力されます。
⑤	モジュール概要補助シート2	YPS仕様書のデータ部、手続き部で定義されているサブルーチン情報、コピー句/YPSインクルード句情報を出力 ※モジュール概要と同時に出力されます。
⑥	セクション構造図	YPS仕様書で定義されている節（セクション）の呼出し関係を階層図で出力
⑦	呼出条件一覧	YPS仕様書から節（セクション）の呼出条件を一覧形式で出力 ※セクション構造図と同時に出力されます。
⑧	セクション機能概要	YPS仕様書で定義した節（セクション）内に記述されている段階的詳細処理および要約記号内のコメントなどを出力
⑨	YPS仕様書 (通常 or セクション単位)	YPS仕様書をそのまま出力（通常出力かセクション単位出力が選択可能）

## ① 表紙



## ② 変更履歴一覧表

変更履歴一覧表				作成日	作成時刻	担 当	ページ
				1998.11.19	10:24:27	山本 順	1
システム名		サブシステム名		ジョブ名		プログラム名	
入出庫管理		一覧表作成		在庫一覧表作成		在庫一覧表出力	
ID	KANRI	ID	HYO	ID	ZAIKO-L	ID	SAMPYPS
版数	変更日付	変更者	変 更 内 容				備 考
初版	1990年01月09日	山本 順					
02	1990年01月28日	山本 順	新元号対応による日付出力処理の変更。				
03	1990年04月07日	笹井 ひろみ	障害NO. 'Z01-B-001' の対応を行った。				
04	1990年10月06日	岩田 有平	レベルアップに伴い処理を変更。				
05	1990年12月31日	内海 裕則	在庫マスタファイルレイアウトの変更。				
06	1991年01月21日	山本 俊郎	税額計算処理を追加する。				
07	1991年03月05日	藤坂 一郎	障害NO. 'Z01-B-002' の対応を行った。				
08	1991年05月20日	安藤 歩	バージョンアップに伴い機能を追加。				

Alt+F1を表示するには[F1]キーを押してください。

## ③ モジュール概要

SIMPLIA/PF-EXSPEC:sample.dce  
 ファイル(F) 表示(V) 環境(O) ヘルプ(H)

モジュール概要

作成日	作成時刻	担当	ページ
1997.12.05	14:25:37	山本 順	1

システム名	サブシステム名	ジョブ名	プログラム名
入出庫管理	一覧表作成	在庫一覧表作成	在庫一覧表出力
ID   KANRI	ID   HYO	ID   ZAIKO-L	ID   SAMPYFS

概要	動作形態	処理サイクル	月次
在庫マスタを読み一覧表を出力する。	バッチ		
	作成言語	サブシステム名	
	YFS/COBOL		

<ブロックダイアグラム>

```

graph TD
    A[DD6: D101] --- B[SAMPYFS  
在庫一覧表出力]
    B --- C[DD6: LOG2]
  
```

ヘルプを表示するには [F1] キーを押してください。

## ④ モジュール概要補助シート 1

SIMPLIA/PF-EXSPEC:sample.doc

ファイル(F) 表示(V) 環境(O) ヘルプ(H)

モジュール概要  
(画面・帳票・ファイル情報)

作成日	作成時刻	担当	ページ
1998.01.22	18:10:18	山本 順	2

システム名	サブシステム名	ジョブ名	プログラム名
入出庫管理	一覧表作成	在庫一覧表作成	在庫一覧表出力
ID KANRI	ID HYO	ID ZA I KO - L	ID SAMPYPS

<画面情報>

NO	画面名称	ID	NO	画面名称	ID	NO	画面名称	ID

<帳票情報>

NO	帳票名称	ID	NO	帳票名称	ID	NO	帳票名称	ID
1	在庫一覧表	D9LD2D						

<ファイル情報>

NO	ファイル名	アクセス名	入出力区分	出力方式	紙種	紙枚	形式	シート長	シート枚	コピー／YPSインクルード句名			総枚			
1	在庫マスタファイル	D101	IA	順	DMSD	FS	YS	320	3204	SAMP0Y1	SAMP0Y2	SAMP0Y3				x 1

ヘルプを表示するには[F1]キーを押してください。



## ⑥ セクション構造図

SIMPLIA/PF-EXSPEC:sample.dce  
 ファイル(F) 表示(V) 環境(O) ヘルプ(H)

セクション構造図

作成日	作成時刻	担当	ページ
1997.12.05	14:49:09	富士通 太郎	1

システム名	サブシステム名	ジョブ名	プログラム名
全角文字で15文字以内で記述。	全角文字で15文字以内で記述。	全角文字で15文字以内で記述。	全角文字で15文字以内で記述。
ID 全角で8文字以内	ID 全角で8文字以内	ID 全角で8文字以内	ID SAMPHINA

ページ位置: 1 - 1

ヘルプを表示するには[F1]キーを押してください。

## ⑦ 呼出条件一覧

SIMPLIA/PF-EXSPEC:sample.doc

ファイル(F) 表示(V) 環境(K) ヘルプ(H)

呼出条件一覧

作成日	作成時刻	担当	ページ
1998.01.22	18:13:18	山本 順	2

システム名	サブシステム名	ジョブ名	プログラム名
入出庫管理	一覧表作成	在庫一覧表作成	在庫一覧表出力
ID   KANRI	ID   HYO	ID   ZAIKO-L	ID   SAMPYPS

条件番号	条件種別	グループ NO	条件内容
1	幹渡		(判定-幹渡フラグ = 1)
2	判定		(判定-マスタファイル幹渡 = 'XXX')

ヘルプを表示するには[F1]キーを押してください。

## ⑧ セクション機能概要

SIMPLIA/PF-EXSPEC:sample.doc

ファイル(F) 表示(V) 環境(K) ヘルプ(H)

セクション機能概要

セクション機能概要				作成日	作成時刻	担当	ページ
				1998.01.22	18:15:15	山本 順	1

システム名		サブシステム名		ジョブ名		プログラム名	
入出庫管理		一覧表作成		在庫一覧表作成		在庫一覧表出力	
ID	KANRI	ID	HYO	ID	ZA I KO - L	ID	SAMPYPS

1. S1000-初期処理を行う  
 2. S2000-仕処理を行う  
 3. S3000-終了処理を行う

**S1000-初期処理**

作業環境の初期化及び、ファイルのOPENを行う。

1. ファイルのオープン処理をす。  
 1.1 S1100-ファイルオープン処理を行う

**S1100-ファイルオープン処理**

在庫マスタファイル及び、在庫一覧表出力ファイルを開く。

**S2000-仕処理**

処理の振り分けを行う。

1. C1000-マスタファイル読み込み処理を行う  
 2. S2300-一覧表出力処理を行う  
 3. S2400-集計処理を行う  
 4. S2500-エラーリスト出力処理を行う

**S2300-一覧表出力処理**

一覧表の出力を行う。

1. C1100-マスタファイル読み込み処理を行う

**S3000-終了処理**

各ファイルのクローズを行う。

ヘルプを表示するには[F1]キーを押してください。

## ⑨ YPS仕様書

SIMPLIA/PF-EXSPEC:sample.doc

ファイル(F) 表示(V) 環境(K) ヘルプ(H)

Y P S 仕様書

作成日	作成時刻	担当	ページ
1997.12.05	14:51:18	富士通 太郎	6

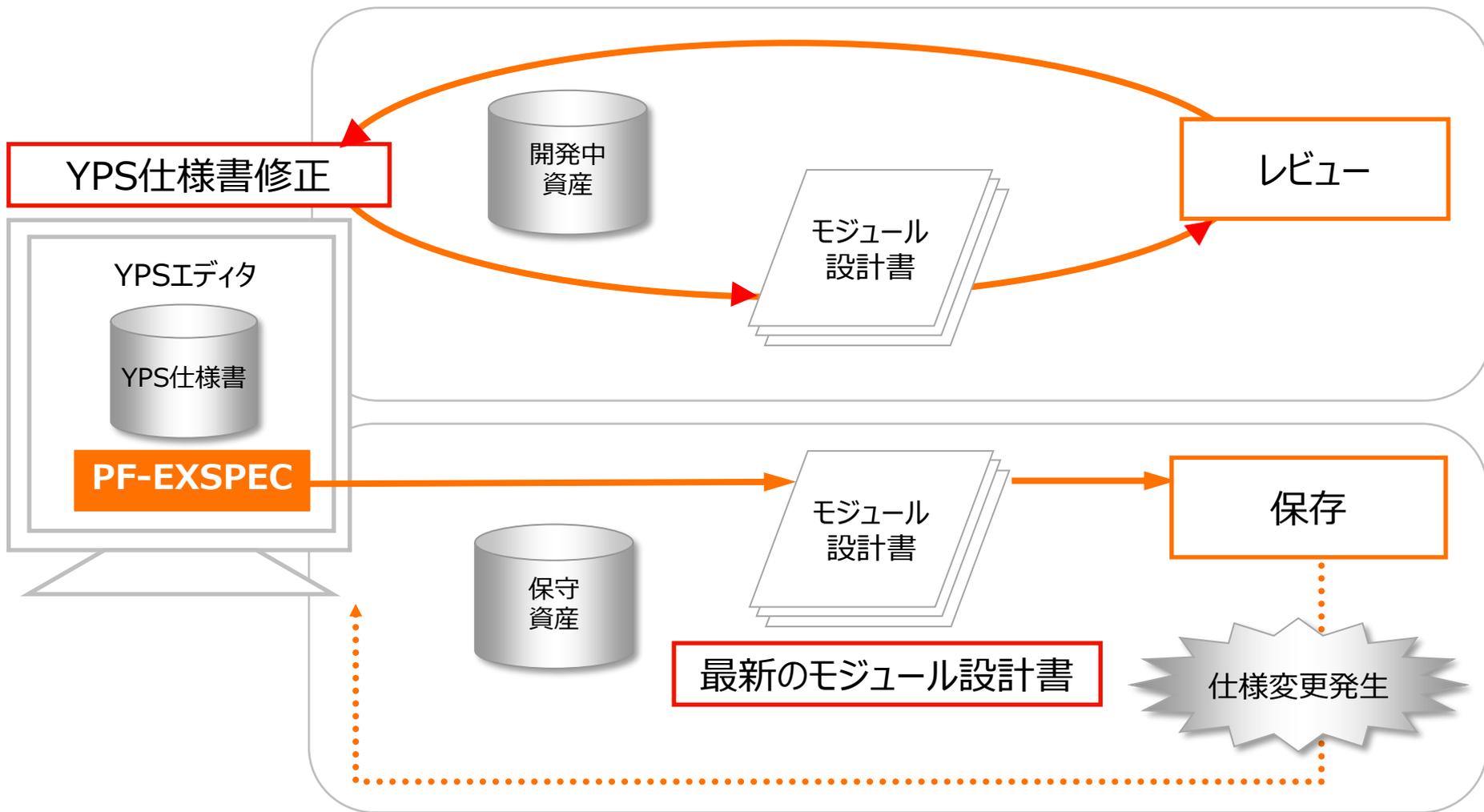
システム名	サブシステム名	ジョブ名	プログラム名
全角文字で15文字以内で記述.	全角文字で15文字以内で記述.	全角文字で15文字以内で記述.	全角文字で15文字以内で記述.
ID 全角で8文字以内	ID 全角で8文字以内	ID 全角で8文字以内	ID SAMPHINA

```

0005100 ☆ 5250-エラーリスト出力処理 ☆
0005100 ☆ 5250-エラーリスト出力処理 ☆
0005100 ☆ 5250-エラーリスト出力処理 ☆
0005100 ☆ セクション機能説明 ---
0005100
0005200  加工したデータのうち、エラーデータの出力を行う。
0005300
0005400  連結-処理パラメタ   を初期化する
0005450  連結-目付-受取振替   を初期化する
0005500  連結-目付-受取振替   を初期化する
0005600
0005700 ☆+-----+
0005800  サブルーチン名定義
0005900
0005900 ☆サブルーチン名:全角で15文字まで記述可能です
0005910  SS000 (連結-処理パラメタ
0005920  連結-目付-受取振替
0005930  連結-目付-受取振替(中心
0005940  数字-明細行 作業-明細行
0005950  真
0005960  SPACB → 連結-在庫情報マスタレコード
0005970  取付後 連結-在庫情報マスタレコード を印刷する
0005980  を 数字-ページ に出す
0005990  SPACB → 連結-在庫情報マスタレコード
0006000  行取付後 連結-在庫情報マスタレコード を印刷する
0006010  真
0006020  作業-取付部 = 作業-明細行 - 数字-明細行 - 1
0006030  作業-取付部 = 4 + 作業-取付部
0006040  数字-明細行 NOT = ZERO
0006050  真
0006060  SPACB → 連結-在庫情報マスタレコード
0006070  作業-取付部
0006080  連結-在庫情報マスタレコード を印刷する
0006090
0006100
0006200 ☆ 5250-加工結果出力処理 ☆
0006300 ☆ 5250-加工結果出力処理 ☆
0006400 C2D0 - ファイルクローズ処理
0006500 ☆ セクション機能説明 ---
0006600
0006700  入力ファイル及び、出力ファイルをクローズする。
0006800
0006900  入力ファイルをクローズする
0007000  出力ファイルをクローズする
0007100
0007200  終了処理
  
```

ヘルプを表示するには[F1]キーを押してください。

# 適用例 ～開発中/保守時運用～



# 製品・動作環境一覧（1）

## 製品一覧

Windows版	バージョンレベル	価格（千円）	プログラムサポート	
			月額（千円）	年額（千円）
SIMPLIA PF-EXSPEC V05	V05L04	77	2.2	24.2
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 追加 1コピーライセンス	V05	61.6	0.84	9.24
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 追加 5コピーライセンス		300.3	4.1	45.1
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 追加 20コピーライセンス		1155	15.75	173.25
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 追加 100コピーライセンス		5390	73.5	808.5

## 移行用製品一覧

Windows版	バージョンレベル	価格（千円）	プログラムサポート	
			月額（千円）	年額（千円）
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 移行用	V05L04	38.5	2.2	24.2
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 移行用 1コピーライセンス	V05	30.8	0.84	9.24
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 移行用 5コピーライセンス		150.4	4.1	45.1
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 移行用 20コピーライセンス		577.5	15.75	173.25
SIMPLIA PF-EXSPEC V05 移行用 100コピーライセンス		2695	73.5	808.5

※ 移行用製品とは、PF-EXSPEC V04 をご利用中のお客様が V05 へアップグレードするための製品です。

## 動作環境一覧

ハードウェアカテゴリ	条件
動作マシン	Windows® XP、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 R2、Windows Vista®、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2、Windows® 7、Windows® 8、Windows Server® 2012が動作するマシン
動作可能メモリ容量	16MB以上（推奨32MB以上）
格納先ハードディスク容量	14MB 以上

※SIMPLIA/PF-EXSPEC V05L04は、YPS/COBOL Std V5.1L10および YPS/COBOL Pro V5.1L10に同梱されています。

# 製品・動作環境一覧 (2)

## 必須 / 関連ソフトウェア

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
Windows® XP Windows Vista® Windows® 7 Windows® 8 Windows Server® 2003 Windows Server® 2003 R2 Windows Server® 2008 Windows Server® 2008 R2 Windows Server® 2012		○		左記のいずれかのOSが必要。  (* ) x64用のOSをご使用の場合は、WOW64環境で動作します。
YPS/COBOL	V4.1L20 以降	○		
YPS/WorkBench	V4.1L30 以降		○	YPSアプリケーションバーを利用しての開発支援環境を提供します。
PowerGEM Plus Administrator	V6.0L10 以降		○	開発マネージャを利用しての開発支援環境を提供しています。

※SIMPLIA PF-EXSPEC V05L04は、YPS/COBOL Std V5.1L10および YPS/COBOL Pro V5.1L10に同梱されています。

～ お客様のご要望にお答えします ～



## Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

## 無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

## 最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン/レベルアップ情報を知りたい

## トライアルユースサービス

導入検討中のSIMPLIA製品を試用したい

## 製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい

## 障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい

SIMPLIAに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「SIMPLIA」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

**Thank you**

